

【記載例】

〔別記様式1〕

とちぎゼロカーボン企業表彰応募申請書（自薦）

令和 年 月 日

栃木県知事 福田 富一 様

所在地 栃木県宇都宮市埴田〇丁目〇番〇号
名称 株式会社〇〇〇〇
代表者名 代表取締役 栃木 太郎
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

年度とちぎゼロカーボン企業表彰について、下記の書類を添えて応募します。

記

- 1 申請者情報
別紙1のとおり
- 2 取組内容
別紙2のとおり
- 3 添付書類
 - ・ 〇〇〇〇
 - ・ △△△△

具体的取組等が確認できる資料があれば添付してください。
(新聞記事、写真、パンフレット等)

【記載例】

〔別紙1〕

申請者情報

所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県宇都宮市埴田〇丁目〇番〇号		
(ふりがな) 名称	かぶしきがいしゃ〇〇〇〇 株式会社〇〇〇〇		
(ふりがな) 代表者氏名	とちぎ たろう 代表取締役 栃木 太郎		
事業所名称	株式会社〇〇〇〇 栃木事業所		
事業所所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
連絡先等	電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 担当者職氏名：主任 〇〇 〇〇 ホームページ：https://www.〇〇〇〇〇〇 メールアドレス：〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇		
設立年月日	平成〇〇年〇月〇日	資本金	〇〇〇〇万円
業種	〇〇〇業	従業員数	〇〇人
会社概要	〇〇の製造・販売		
過去の 受賞・表彰歴	令和〇年度〇〇賞		
ニュートラフレンズ等加入状況	<p>ニュートラフレンズ※¹ 登録済 申請中・未登録</p> <p>エコキーパー認定事業所※² 認定済 申請中・未認定</p> <p>とちぎ気候変動対策連携フォーラム※³ 入会済 申請中・未入会</p> <p>※¹ 「とちぎカーボンニュートラル15アクション県民運動」の趣旨に賛同する企業等（通年募集、随時登録） https://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/nyuutorahurenu.html</p> <p>※² 事業活動において地球温暖化対策に関し優れた取組を実施しているものとして県の認定を受けた事業所 https://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyou/ondanka/ecokeeper.html</p> <p>※³ 気候変動対策に資する取組の共有等を目的に、有識者による講演や会員間の意見交換等を行う、産学官金連携の会議体（通年募集、随時登録） https://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/kikouhenndouforum.html</p>		

【記載例】

〔別紙2〕

〔取組の名称〕	○○○○○○○
<p>取組を行っている分野にチェックを入れ、以下の該当する欄にその取組内容を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 省エネ <input checked="" type="checkbox"/> 創エネ <input checked="" type="checkbox"/> 燃料転換 <input checked="" type="checkbox"/> 吸収源対策 <input checked="" type="checkbox"/> その他（○○○○）</p>	
<p>取組内容について</p> <ul style="list-style-type: none">・ <u>「取組による温室効果ガスの排出削減率」欄は、必ず記載してください。</u>・ <u>記載にあたっては、評価基準をご確認いただき、カーボンニュートラルへの貢献、地域への波及効果、持続的な発展性、創意工夫を凝らした点、他者への拡がりなどについて、具体的にご記入ください。</u>・ <u>温室効果ガス削減・吸収量を記載するにあたり、その期間及び算出方法*についても明示してください。</u> <u>※算出方法については計算式、文章による明示のいずれも可</u>・ 記載欄が足りない場合や既存の資料が存在する場合には、別紙等を添付していただくことも可能です。	
<p>〔取組の概要〕</p> <p>当社では、近年、大規模な自然災害によるサプライチェーンや物流の寸断など、事業活動に大きな影響が出ました。また、取引先や顧客から環境に配慮した企業活動が求められることが増えてきました。このような状況を受けて、当社はカーボンニュートラルに関する取組を開始しました。現在、国際的なSBTの認定を取得し、2030年までに温室効果ガス排出量を○○%削減することを目指し、以下の取組を進めています。</p>	
<p>〔省エネ分野の取組〕</p> <p style="text-align: right;">温室効果ガス削減量： ○○○ t-CO₂/年</p> <ul style="list-style-type: none">・ 当社では、工場や事務所で使用している照明器具をLED化し、空調設備を高効率化するなど、エネルギーの効率的な利用を進めています。また、EMSの導入により、エネルギー使用量を可視化することで、従業員一人ひとりが定期的にエネルギーの使用状況をモニタリングし、設備の使用方法等の改善を進めることで、より効率的なエネルギー利用を実現しています。・ さらに、原材料の選定や製造工程の改善、製品のリサイクルや廃棄物の処理方法の改善などを行うことで、サプライチェーン全体での省エネ化・CO₂排出量の削減を進めています。・ 上記取組の結果として、年間電力使用量を○○%削減（CO₂○○○t相当）することができ、さらにはエネルギーのコスト削減にもつながっています。 <p><温室効果ガス削減量算出方法（例）></p> <p>（省エネ実施前の電力消費量【kWh】） - （省エネ実施前の電力消費量【kWh】） × （電力購入時の排出係数【kg-CO₂/kWh】） ÷ 1,000 = ○○○（t-CO₂/年）</p>	

【記載例】

〔その他の取組〕

温室効果ガス削減量： _____

※地域への波及効果、他者への拡がりなどの、上記の取組欄にあてはまらない取組についてご記入ください

- ・ ボイラーの燃料である木質ペレットについては、100%県産材を利用しており、地産地消の取り組みを進めています。
- ・ 排出する産業廃棄物の分別及び再生利用を行う業者への委託を推進しており、再生利用を行う業者への委託率が約〇%となっています。
- ・ 当社の脱炭素に向けた取組を、業界紙、商工会機関誌、HP等へ掲載し、同業他社への情報発信を積極的に実施しています。
- ・ ニュートラフレンズに登録し、県民運動のロゴマークやピクトグラムを名刺等に印刷しているほか、当社HPに15アクションの紹介ページを掲載し、広く県民運動を周知しています。
- ・ 社内研修を実施し、省エネ、脱炭素行動の重要性・メリット等を社員のみならず社員の家族に対しても広めるようにしています。

〔温室効果ガス削減・吸収の総量〕

_____ 〇,〇〇〇 t-CO₂/年

〔取組による温室効果ガスの排出削減率〕

基準年度排出量(①)	直近排出量(②)	削減率 { (①-②) / ① × 100 }
R〇 (20xx)	R● (20xx)	
△, △△△ t-CO ₂	×, ××× t-CO ₂	〇〇.〇 %

- ・ 基準年度排出量は、取組開始前の年度の排出量を設定してください。
- ・ 直近排出量について、原則昨年度の数値を記入し、昨年度の数値を算出できない場合には算出可能な直近の年度及び数値を記入してください。